

平成20年度第2回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨

日 時	平成20年12月19日(金) 15:00~17:45		
場 所	管理棟3階 大会議室		
構 成 員	26名	出席者21名	欠席者 5名
1号委員(病院長)(議長)			須加原 一博
2号委員(地域がん診療連携拠点病院長)			諸喜田 林 平安山 英盛(欠席) 與議 實津夫
3号委員(沖縄県医師会長)			宮城 信雄
4号委員(沖縄県薬剤師会長)			神村 武之
5号委員(沖縄県看護協会会長)			大嶺 千枝子
6号委員(沖縄県政策参与)			玉城 信光(欠席)
7号委員(沖縄県福祉保健部長)			伊波 輝美 代理 高江洲 均
8号委員(がんセンター長)			増田 昌人
9号委員(医療福祉支援センター長)			村山 貞之 代理 石郷岡美穂
10号委員(薬剤部長)			宇野 司
11号委員(看護部長)			川満 幸子 代理 小渡 清江
12号委員(事務部長)			平良 勉
13号委員(各拠点病院より2名)			友利 健彦 柴山 順子 玉城 和光(欠席) 上田 真 久高 学(欠席) 宮里 浩
14号委員(患者の立場の方)			上地 政春(欠席)
16号委員(患者の遺族の立場の方)			崎山 律子
17号委員(有識者)			埴岡 健一 山城 紀子
18号委員(琉大病院が必要と認める者)			砂川 元 加藤 誠也
部会説明者	緩和ケア部会長 がん登録部会長 研修部会長 相談支援部会長		笹良 剛史 嘉数 保明 中森 えり 樋口美智子
陪 席 者	総務課長 医療支援課長 医療支援課課長代理		川口 幸一 柴山 昌則 渡名喜一夫

議事録署名人の選出

議長から、議事録署名人として、柴山委員と上田委員の推薦があり、承認された。

前回議事要旨について

平成20年度第1回(9月30日開催)の議事録について、一読の上、ご指摘の事項があれば、連絡いただき、修正の上、後日、ホームページへ掲載することが承認された。

議 事

説明事項

報告説明事項

1. 沖縄県がん診療連携協議会組織図について

増田がんセンター長から、資料1に基づき、沖縄県がん診療連携協議会の下部組織として、幹事会

を設け、更に、幹事会の下部組織として、緩和ケア部会、地域ネットワーク部会、普及啓発部会、がん登録部会、研修部会、相談支援部会の6部会を設けている組織体制と各部会の主な役割について、説明があった。

2. 第7回及び第8回がん対策推進協議会報告

埴岡委員から、資料2に基づき活動状況と今後の計画について説明があった。また、平成19年度都道府県がん対策予算としては、沖縄県は全国でも低いことなども示された。

3. 沖縄県がん診療連携協議会幹事会について

増田がんセンター長から、資料3に基づき、協議会のホームページ作成、各部会からの要望事項、協議会の議題調整、幹事会申合せの一部改正等の審議結果について説明があった。

部会報告

(1) 沖縄県がん診療連携協議会部会委員一覧

増田がんセンター長から、資料4に基づき、各部会の委員構成の説明があった。

(2) 緩和ケア部会

笹良部会長から、資料5に基づき、制定した次の10項目の目的等について、取り組み状況の説明があった。

緩和ケア研修会の企画、実施を行う

ホスピス病棟を持つ病院との連携を行う

緩和ケア病棟または緩和ケア病棟に準じた病棟普及を図る

がん診療を行っているすべての病院に緩和ケアチームを作る

在宅医療との連携する

緩和ケア外来の普及を行う

緩和ケア専門医を育てる

拠点病院緩和ケアチームと在宅医療を行う診療所（開業医）との合同カンファレンスの定期開催する

2次医療圏（地域）ごとの緩和ケア協議会を設置する

地域住民ボランティア・患者会・遺族会を育成・支援する

(3) 地域ネットワーク部会

増田がんセンター長から、資料6に基づき、制定した次の4項目の目的等について、取り組み状況の説明があった。

地域連携クリティカルパスの作成

病理診断ネットワークの構築

宮古医療圏、八重山医療圏及び北部医療圏のがん医療の再考

在宅がん医療の普及

(4) 普及啓発部会

増田がんセンター長から、資料7に基づき、制定した次の10項目の目的等について、取り組み状況の説明があった。

一般向け講演会の企画、実施、毎月行う（琉大で隔月、他3病院で2回ずつ）

情報提供の地域格差をなくす

講演会を録画したものを、ライブラリー化し、（4病院内のみ）視聴室を設置する

県・地方自治体より上記を行うための交付金を求める

すべての国民が喫煙の及ぼす健康影響について十分認識すること（3年以内）

未成年者の喫煙率を0%にすること（3年以内）

禁煙支援プログラムのさらなる普及（3年以内）

がん検診の受診率を50%以上とすること（5年以内）

検診データの統合を沖縄県に依頼すること

臓器毎の検診率の調査を沖縄県に依頼すること

(5)がん登録部会

嘉数部会長から、資料 8 に基づき、制定した次の 7 項目の目的等について、取り組み状況の説明があった。

- 拠点病院の院内がん登録の強化を図る
- 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る
- 沖縄県の院内がん登録データの解析とその活用を行う
- 院内がん登録と地域がん登録との統合とその活用を行う
- 院内がん登録及び地域がん登録の定期開示を行う
- 院内がん登録研修会を企画開催する（研修部会との共同作業）
- DPCデータの各施設間の比較分析（ベンチマーキング）を行う

(6)研修部会

中森部会長から、資料 9 に基づき、制定した次の 4 項目の目的等について、取り組み状況の説明があった。

- 緩和ケア研修以外の研修会の企画を行う
- 研修会プログラムを企画する
- 研修会の質の評価を行う
- 4 拠点病院・沖縄県との共催として、毎月固定した期日に行うよう研修を企画する

(7)相談支援部会

樋口部会長から、資料 10 に基づき、制定した次の 9 項目の目的等について、取り組み状況の説明があった。

- 各拠点病院間のがん相談支援ネットワークの構築と、診療所も含めた全県的ながん相談支援ネットワークの構築を行うこと
- 各拠点病院におけるがん種別セカンドオピニオンリスト作成と沖縄県全体のがん種別セカンドオピニオンリストを作成すること
- 拠点病院におけるがん相談支援員の質の向上を図る
- 拠点病院以外の病院におけるがん相談支援センターの設置とそれに対応する沖縄県からの支援を求めること
- がん相談のデータの解析が行える仕組みを作成すること
- 定期的に開催される相談員研修会を企画すること
- 各拠点病院に、がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場（サロン）を設置すること
- ピアサポーターの養成と各拠点病院でのピアサポートを実施すること
- 各拠点病院におけるがん種別院内患者会の設置、病院の垣根を越えたがん種別患者会連合会の結成の支援、更にはがん種横断的がん患者会の結成の支援とそれぞれに関しての沖縄県からの支援を求めること
- インターネットを利用した患者向けがん情報を発信すること

審議事項

1. 「沖縄県がん診療連携協議会幹事会の運営に関する申合せ」の改正について

増田がんセンター長から、資料 11 に基づき、協議会委員以外の者も幹事会委員に就任できるようにするために第 2 条の事項を改正する必要がある旨説明があり、審議の結果、原案とおり承認された。

2. 協議会ホームページの作成について

増田がんセンター長から、資料 12 に基づき、協議会ホームページの仕様等について説明があり、審議の結果、原案とおり承認された。

3. 各部会からの協議会への要望事項の提案に関する件

(1)緩和ケア部会

笹良部会長から、資料 13 に基づき、提案事項の「緩和ケア病棟における総ベット数規制外取り扱いについて」及び「沖縄県の公式HP上での緩和ケアに関する情報提供」について、提案理由の説明があり、審議の結果、原案とおり承認された。

(2)地域ネットワーク部会

増田がんセンター長から、資料14に基づき、提案事項の「地域連携クリティカルパス作成のための情報収集」について、提案理由の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(3)普及啓発部会

増田がんセンター長から、資料15に基づき、提案事項の「普及啓発事業」について、提案理由の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(4)がん登録部会

嘉数部会長から、資料16に基づき、提案事項の「地域がん登録標準データベース」の導入と、「院内がん登録の普及」について、提案理由の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(5)研修部会

中森部会長から、資料17に基づき、提案事項の「離島圏（宮古・石垣）での研修会実施について」及び「患者会サポート事業」について、提案理由の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

(6)相談支援部会

樋口部会長から、資料18に基づき、「がん相談支援室の環境整備・人材育成」及び「セカンドオピニオン」受診サポートプログラムについて、提案理由の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4．協議会の今後の方向性について

各部会からの提案を引き続き検討し、沖縄県等関係機関への要望について、協議会が主体となって進めることになった。

5．協議会の開催時期と期日について

議長から、次回の開催日を平成21年3月18日（水）15時に開催したい旨提案があり、承認された。